
12球団＋OB会チーム　全390選手の完全データ集
ファミマガ独占
完全スクープ!!
燃えろ!!
プロ野球
永久保存版選手名鑑
これでキミは
ペナントレースを
制覇できる!!
CARP
10
Lions
8

この本の使い方

「燃えろ!! プロ野球」では、キミが監督でありプレイヤーでもある。実際ゲームをする前に、この完全データ集を参考にして戦略を練れば勝利をつかんだも同然なのだ。まず、真ん中のとめがねをこじ上げて、完全データ集の部分だけ引き抜こう。もちろんとめがねは元どおりにすること。そうすれば、前もって入力されている個人別の打撃成績や防御率などが一目でわかる、コンパクトで持ち運びにも便利な完全データ集ができあがってしまうというわけだ。

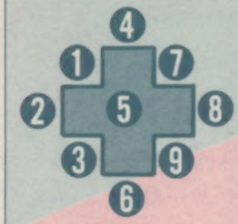




●1人用のペナントレース編と2人用のVS編の2モードだ!

CONTENTS もくじ

基本操作方法
攻撃編



❶インステップ高め
❷インステップ水平
❸インステップ低め
❹高め
❺真ん中
❻低め
❼アウトステップ高め
❽アウトステップ水平
❾アウトステップ低め

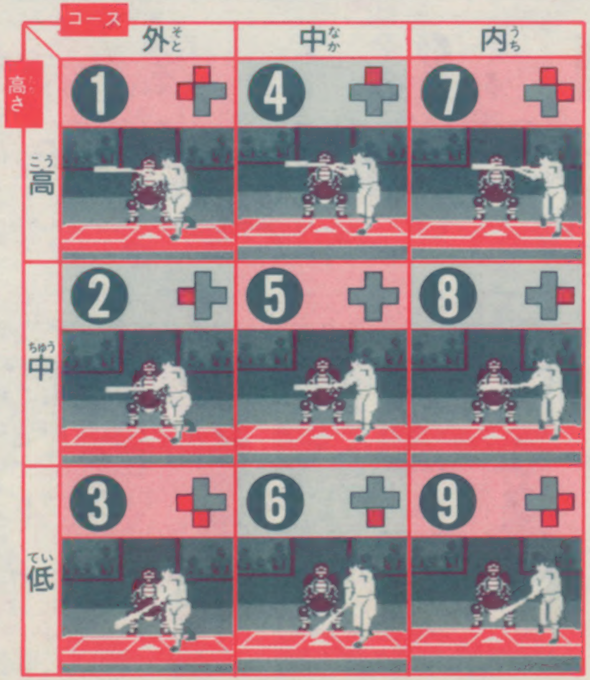
バント



Ⓑボタンを押すと送りバントの構えになる。もう一度押すと解除できる。

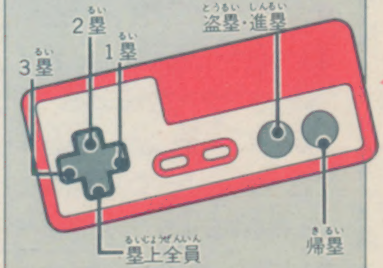
バッティング

バッティングの構えとスイングには9つのパターンがあるぞ。十字ボタンでの操作方法をマスターしよう。Ⓐボタンを長く押しているとフルスイングできる。また、途中で離すとセーフティバントもできる。外角の球は1歩踏み込んで、インステップで打つ。また、内角の球は体を開き気味にしてアウトステップで打つことができる。スイングの高さも球に合わせて、高中低の3段階ある。慣れれば、どんな変化球にも対応できるはずだ！



走塁

コントローラの十字ボタンで、動かしたいランナーのいる塁を押してⒷボタンで進塁できる。戻りたいときは、Ⓐボタンで塁に戻ることができる。塁上のランナー全員を一斉に動かしたいときは十字ボタンの下を押す。



基本操作方法
守備編

ピッチング

■ピッチング①

十字ボタンでプレートの位置を決め、Ⓐボタンで投球動作に入る。このとき球のコースと速度を決定する。球の速さは3段階選ぶことができるが、投手によって速度が異なるぞ。

■ピッチング②

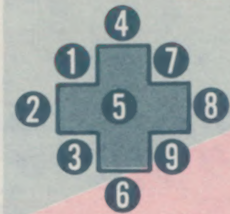
球を変化させたい場合は、投げる瞬間に十字ボタンで操作する。変化のしかたは、投手によって格差がある。また、投手によって、得意な変化球と不得意な変化球がある。操作のしかたで多彩な投球ができるぞ！

ピッチング Ⅰ



❶アウトコース速球
❷アウトコース中速球
❸アウトコース低速球
❹真ん中速球
❺真ん中中速球
❻真ん中低速球
❼インコース速球
❽インコース中速球
❾インコース低速球

ピッチング Ⅱ



❶アウトコース高め変化
❷アウトコース真ん中変化
❸アウトコース低め変化
❹真ん中高め
❺真ん中
❻真ん中低め
❼インコース高め変化
❽インコース真ん中変化
❾インコース低め変化

投球動作に入るとき



ボールを投げる瞬間



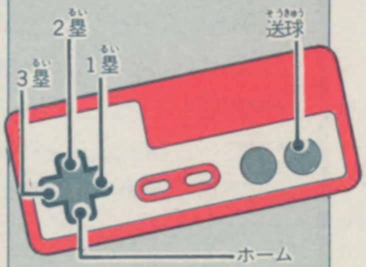
けん制球

十字ボタンのけん制したいランナーのいる塁をおしながら、Ⓑボタンをおせば OK だ。画面が基本画面から全体画面に切り換わるぞ。

守備

打球の落下地点に一番近い選手が打球を処理でき、2番目に近い選手がバックアップに走るコンピュータ制御になっている。塁への送球のしかたは下のイラストどおりだ。

球をつかんでから



12球団＋OB会チーム


全390選手 完全データ集の見かた

基本操作方法を完全にマスターしたら、いよいよデータ集を活用して試合を開始しよう。まずはデータ集の見かたをしっかりと覚えて欲しい。全13球団390選手の完全データを球団別にまとめてある。さらに、先発メンバー、控え選手、投手陣の3つに分けてあるから、見やすいぞ。

先発メンバー

●守備位置

捕………キャッチャー	三…………サード
一…………ファースト	左…………レフト
二…………セカンド	中…………センター
遊…………ショート	右…………ライト

●打席——右打ちか左打ちかを示す。

●打率・●本塁打——最新のデータが入力されている。

●走力——0～10の相対評価であらわしている。0が最低、10が最高。

●メモ——選手のプロフィールを紹介。

投手陣

●背番号——オーロラビジョンに表示される選手の背番号。

●投球——右投げか左投げかを示す。

●防御率——1試合に平均何点取られるかをあらわす。

●たて変化・●よこ変化——各々変化球の威力度をあらわす。1～4の相対評価であらわしている。1が最低、4が最高。

●スタミナ——投手のスタミナに関して1～4の相対評価であらわしている。

●タイプ——先発型かリリーフ型かを㊥か㋷であらわす。ペナントレース編は3連戦が基本。先発型投手の登板は1度だけ。

●最高球速——速球の最高球速をあらわしている。

控え選手

●背番号——オーロラビジョンに表示される選手の背番号。

●守備位置——控え選手の守れるポジションをあらわす。

捕……………キャッチャー

内……………内野

外……………外野

※他のデータの見かたは先発メンバーと同じ。



●チームデータ……チーム打率、本塁打数、防御率をまとめている。

●チームの特徴……チームの現状、抱負などをまとめてある。

●必勝パターン……得意の戦いかたを紹介

■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
300	220	3.04



YG CLUB クラブ

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
9	捕	アリタ	右	256	5	1	チーム1の鈍足王だがファイト満々
10	外	オカモト	左	290	2	4	今シーズンから移籍したベテラン
23	内	ウエダ	右	286	1	8	ドラフト1位指名で入団3年目
27	内	フクオウ	左	291	5	6	入団2年目の今年に勝負を賭ける
37	捕	サノ	右	256	2	2	YG CLUBの第3の捕手
45	内	オカサキ	左	301	10	5	レギュラーの座を狙う代打の切り札
50	外	コマダ	左	315	15	4	眠れる大器。1発長打が魅力
51	外	イシイ	右	285	6	7	もはや若手の親分格。素材は1級品
60	内	カワイ	右	276	5	5	守備は折り紙つき。打力があと1歩
64	外	フシモト	右	327	10	9	将来の4番打者候補。打力が魅力

巨人

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	左	マツモト	右	308	3	9	足の速さはチームで1番
2	二	シノスカ	左	338	8	4	バッティングセンスはピカ一
3	右	ヨシムラ	左	332	30	6	YG CLUBの若大将に成長
4	中	クロマテ	左	360	40	4	ここ1番で頼りになる助っ人
5	三	タツノリ	右	318	40	5	かつて4番を打っていた強打者
6	一	ナカハタ	右	331	20	6	開幕から飛ばしている絶好調男
7	遊	コウノ	右	285	10	8	俊足、強肩が魅力の成長株
8	捕	ヤマクラ	右	252	8	2	打率は低いが、意外性のある男
9	ピッチャーの平均			159			



投手陣

チームの特徴

攻守ともにバランスのとれた好チーム。監督就任4年目を迎えた達人監督も今年が正念場、気合いが感じられる。監督の采配いかんでは、十分優勝が狙える。昨年のドラフト1位入団のクワタも先発ローテーションの一角にくいこみ、投手の持ち駒も豊富。ヨシムラ、クロマテ、タツノリのクリーンナップも強力。

必勝パターン

先発投手はエガワ、マキハラ、ニシモト、クワタの4本柱が充実。6～7回は投げさせられる。その後の中継ぎ陣も、カトリを筆頭に、カトウ、ミズノ、サイトウと駒はそろっている。最後はスミ、サンチェの左右のダブルストッパーが控えているので投手リレーは万全。打線ではコウノとヤマクラが弱い。

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
11	スミ	左	2.78	134	4	4	1	リ	098 ,2	ショートリリーフで登板が増えそう
13	ミヤモト	左	3.95	140	3	3	2	リ	152 ,3	課題は微妙な制球力をつけること
17	マキハラ	右	2.29	155	4	2	3	先	168 ,2	期待度ナンバー1の速球王
18	クワタ	右	3.32	143	4	3	3	先	233 ,4	今季開幕から絶好調でエース格に
20	サンチェ	右	2.32	149	4	4	1	リ	000 ,1	文句なしの抑えの切り札
21	カトウ	右	2.76	140	3	3	2	リ	195 ,1	安定度抜群の大ベテラン投手
26	ニシモト	右	3.89	137	2	4	3	先	242 ,1	シュートを決め球に復活に燃える
29	カトリ	右	2.32	137	3	3	2	リ	086 ,1	地味な中継ぎに徹して大きな評価
30	エガワ	右	2.69	149	3	4	3	先	252 ,3	大黒柱として円熟期を迎える
31	ミズノ	右	3.59	140	3	3	2	リ	168 ,3	阿波の金太郎も今季は勝負の年
41	サイトウ	右	2.80	134	4	4	2	リ	232 ,3	たてとよこの変化で打者に対する
67	キノシタ	左	3.86	131	2	3	1	リ	088 ,1	1人1殺のワンポイントに起用

SL CLUB クラブ

■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
299	200	3.56



控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
2	(外)	ヨシタケ	左	312	6	7	今季トレードで移籍の好選手
4	(内)	トマシノ	右	308	5	5	着実に力をつけている若手成長株
8	(内)	ユキサワ	右	300	0	2	レギュラー目指し意気盛ん
9	(内)	セイケ	右	271	5	4	パンチ力のあるバッティングが魅力
23	(外)	ニシオカ	右	285	10	7	足も速く打撃もいい。代打の切り札
25	(内)	アベ	左	288	0	5	期待のかかる左の大型選手
28	(外)	オカムラ	左	310	3	5	勝負強さは天下一品。貴重な脇役
30	(内)	ヒロハシ	右	258	0	5	課題は打撃にパワーをつけること
33	(外)	タチハナ	左	291	5	4	元レギュラーの好打者。復活期待
45	(捕)	オオクホ	右	313	5	2	パワフルなバッティングに定評が

西武 先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	(三)	イシゲ	右	329	27	7	リーダーとしてチームを引っ張る
2	(左)	カナモリ	左	318	10	6	ファイトあふれるプレーが魅力
3	(中)	アキヤマ	右	316	41	5	チーム1の強打者。本塁打王を狙う
4	(一)	キヨハラ	右	325	40	5	昨年の新人王。大活躍が期待される
5	(右)	Vコビ	左	308	20	4	来日2年目の今季に勝負を賭ける
6	(捕)	イトウ	右	276	11	3	強肩を誇る大型捕手。チームの要
7	(遊)	タナベ	右	286	5	5	今季からレギュラー入りを果たした
8	(二)	ツジ	右	298	7	5	渋い打撃が魅力。守備力も抜群
9	ピッチャーの平均			121			



投手陣

チームの特徴

ただ今、人気急上昇中の若いチームだ。昨年キヨハラの加入で打線にも厚みも出てきた。今年はさらに若手が台頭し、連続優勝を狙う。「新たなる挑戦」をキャッチフレーズにモリ監督も意欲満々だ。キヨハラ、クドウ、ワタナヘの新人類トリオはギャルの人気の的。ベテラン投手ヒカシオもがんばっている。

必勝パターン

先発投手は5人いるが、頼りになるのはヒカシオ、クドウ、ワタナヘの3人だ。いけるところまで投げさせて、抑えの切り札カクにつなぎたい。打撃面では下位打線が弱い。イトウの代わりに、若いオオクボを起用するのも手だ。チャンスで下位打線に回ってきたら、ヨシタケ、オカムラを使いたい。

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
11	モリ	右	3.80	137	3	3	1	(リ)	093 ,1	かつてのセーブ王。カムバックなるか
13	オノ	右	4.43	146	4	3	3	(先)	098 ,1	頭脳的な投球でローテーション入り
15	マツヌマ	右	3.99	143	2	3	3	(先)	133 ,2	兄。下手からのクセ球で勝負する
16	マツヌマ	右	3.65	137	3	3	2	(リ)	072 ,1	弟。今季は高らかに復活宣言
17	ヤマネ	右	3.38	143	2	2	3	(リ)	195 ,3	元HC CLUBのエースだった男
18	カク	右	2.91	158	3	2	1	(リ)	053 ,2	抑えの切り札のオリエント特急
21	ヒカシオ	右	3.51	143	4	4	4	(先)	098 ,1	チームの大黒柱。変化球で勝負
31	モリヤマ	右	4.00	143	3	4	1	(リ)	072 ,1	ドラフト1位で入団。期待の新人
32	イシイ	右	3.42	140	3	2	2	(リ)	058 ,1	中継ぎとして地味ながら貴重な存在
36	イチムラ	左	3.53	134	3	3	2	(リ)	097 ,1	変化球をうまく使った投球が身上
41	ワタナヘ	右	3.12	146	3	2	4	(先)	231 ,3	期待のヤングエース。速球が魅力
47	クドウ	左	3.05	143	4	4	3	(先)	261 ,1	開幕以来絶好調。勝負度胸も満点

HT CLUB クラブ



■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
308	240	3.45

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	外	ヒロタ	右	312	5	5	大試合に力を発揮するタイプ
2	外	カシハラ	右	336	17	2	文句なしの代打の切り札
3	外	ナカサキ	左	318	10	2	左の貴重な代打。豊富な経験を持つ
5	外	キタムラ	右	285	2	9	強肩俊足の好選手。期待の中堅選手
6	内	ワダ	右	298	5	9	内野の控えから飛躍したい年
14	内	ヤギ	右	310	3	10	ルーキーながら1年目から勝負
22	捕	キド	右	268	5	4	正捕手奪回に燃えてファイト一杯
35	内	ハットリ	右	257	3	6	恵まれた体を生かしたい中堅選手
37	内	ナガオ	左	301	3	2	小柄ながらチャンスに強い選手
38	捕	ヤマカワ	右	289	2	4	第3の捕手。貴重なベテラン選手

先発メンバー

はん神

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	右	マユミ	右	321	28	7	HT CLUBの斬り込み隊長
2	中	タオ	左	313	20	6	打撃技術は球界でも1級品
3	一	バース	左	400	47	2	連続3冠王に輝く強力助っ人
4	三	カケフ	左	331	35	4	故障も完治して復活に期待がかかる
5	二	オカダ	右	322	30	4	目標は初タイトル獲得とチーム優勝
6	左	サノ	右	298	15	5	勝負強い打撃は天下一品
7	遊	ヒラタ	右	308	5	7	好守備が光る。打撃技術も向上
8	捕	シマダ	右	288	5	2	キドから正捕手の座を奪い取った男
9	ピッチャーの平均			113			



投手陣

チームの特徴

一昨年はHT CLUBフィーバーを巻き起こして日本一に輝いた。今年も開幕前の評判は高かったが出足は今ひとつ。投手陣は弱いが、打線は強力なので、1度火がつけば、一気に突っ走る力は十分に持っている。切れ目のない強力打線を看板にして一昨年の再現がなるかどうか。新加入のタオ、キーオにも期待がかかる。

必勝パターン

先発投手は7人いるが、実績は今ひとつ。キーオ、イケダ、イトウ、トオヤマが軸になるだろう。小刻みな投手リレーで打線の爆発を待つという展開が予想される。抑えは、ナカニシ、ヤマモトと信頼がおける。打線は1番から7番まで、どこからでも点が取れる。代打もカシハラ、ナカサキの2人が健在だ。

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
4	キーオ	右	2.68	149	4	2	3	先	092，2	大リーグの右腕本格派投手
12	フクマ	左	3.44	134	2	3	2	リ	063，1	左の中継ぎとして貴重な戦力
15	シマダ	左	3.56	140	2	4	3	先	182，2	素質的には将来のエース候補
17	イノマタ	左	3.20	143	3	3	2	リ	163，3	ドラフト1位指名の大型左腕投手
18	イケダ	右	3.18	149	2	4	3	先	198，3	変化球主体の投球で打者を惑わす
19	ナカニシ	右	2.94	134	4	2	1	リ	132，2	リリーフエースとして大車輪の活躍
20	イトウ	右	4.40	149	2	2	3	先	065，3	好不調の波の大きいのが気掛かり
21	トウヤマ	左	4.22	143	2	3	3	先	032，1	期待の左の本格派。2桁勝利を狙う
25	ヤマモト	左	2.66	134	4	3	1	リ	081，2	今年はセーブ王奪回に燃える
26	クドウ	右	3.74	134	3	4	2	リ	087，2	地味ながら中継ぎとして貴重
28	ナカタ	右	4.35	131	2	3	3	先	134，3	緩急自在の投球で復活するか？
48	ナカダ	左	3.10	143	3	3	3	先	129，2	思い切りのいい投球は魅力一杯



HC CLUB クラブ

■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
305	237	3.38

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
4	内	シウダ	左	278	5	7	闘志あふれるプレーに好感が持てる
6	内	コハヤカ	左	336	20	4	代打の切り札。長打力もある強打者
7	外	オガワ	右	316	2	6	守備力、パワーに定評がある
10	内	サイトウ	右	283	5	5	大型打者の可能性を秘めた選手
12	内	モリワキ	右	298	5	5	甘いマスクで人気者。期待大
25	内	キノシタ	右	301	10	5	ベテランならではのプレーを見せる
27	内	ハラ	左	300	3	6	恵まれた打撃センスが光る
28	外	ニシダ	左	291	15	4	思い切りのいい打撃の代打男
36	外	イマイ	右	283	6	7	俊足を誇る貴重な戦力
41	内	ヤマナカ	右	285	5	5	心機一転、正選手の座を狙う

広島

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	遊	ヨシヒコ	右	325	21	9	俊足で強打を誇るチームリーダー
2	右	ヤマサキ	右	312	10	8	ミートのうまさには定評がある
3	一	オサナイ	左	321	25	6	パワフルな打撃が魅力の強打者
4	左	ランス	左	335	40	2	今季来日した期待の助っ人選手
5	三	キヌカサ	右	302	24	2	連続試合出場に燃える鉄人
6	中	ナカシマ	左	315	12	8	チャンスに強い打撃には定評がある
7	二	Gソン	右	321	20	2	アベレージヒッター。守備も華麗
8	捕	タツカワ	右	302	9	2	ナインの信頼は抜群。打撃も好調
9	ピッチャーの平均			149			



投手陣

チームの特徴

文句なしの優勝候補の最右翼。守り中心のチームから、打撃のチームに変身した。1番から8番まで全員が3割以上をマークしている。他のチームの脅威の的になることだろう。名人野球を引き継いだ職人監督も、日本一に自信満々の様子だ。引退したコウジ選手の穴も全員でカバーして日本一奪回に燃えている。

必勝パターン

先発投手は6人。ナカトミ、キタヘフの2大エースが軸になるはず。中継ぎもカワハタ、コハヤシと万全。しめくくりは、守護神ツダが快投を披露してくれるだろう。打線には穴はない。どこからでも点が取れるので頼もしいかぎり。チャンスではコハヤカ選手が代打の切り札として控えているので起用したいところだ。

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
14	ツダ	右	2.08	152	4	3	1	リ	164 ,2	信頼度抜群のチームの守護神
16	ナカトミ	右	3.04	149	2	3	4	先	223 ,4	球は速いしスタミナも十分
17	クリタ	右	4.50	137	2	2	2	リ	091 ,5	新人王へ向けてヤル気満々
18	シラタケ	右	3.78	143	2	3	3	先	083 ,3	よこの変化を使っての投球が身上
20	キタヘフ	右	3.60	146	4	4	3	先	154 ,1	豊富な球種と抜群の制球力を持つ
21	タナカ	左	4.40	143	2	2	2	リ	103 ,2	無名だが左の中継ぎとして期待
22	アダチ	右	4.20	134	2	3	2	リ	083 ,1	1軍入りを果たした若手の有望株
24	オオノ	左	2.74	143	3	2	3	先	265 ,3	左腕投手としての実績はピカ一
29	コハヤシ	右	3.77	137	2	3	2	リ	098 ,2	パームボールが得意。中継ぎエース
34	カワハタ	右	2.83	134	4	3	2	リ	092 ,2	ロングリリーフもOK
35	カワクチ	左	3.01	137	3	3	3	先	163 ,2	今季はさらに飛躍が望まれる
47	カネイシ	右	2.68	143	3	2	3	先	275 ,5	フォークボールで勝負をかける



YW CLUB クラブ

■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
297	131	3.62

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
6	内	タカギ	左	256	2	5	勝負強さはさすがにベテランの味
8	内	オオノ	右	287	2	5	今季入団の新人選手。即戦力か？
20	内	ヒラタ	右	267	7	4	左投手には勝負強さを発揮する
32	内	タカハシ	右	318	2	7	今季開幕から打撃好調の若手ホープ
35	捕	ホリバ	右	298	1	2	新天地で心機一転がんばるか？
38	外	カワノ	右	290	2	6	長打力では若手ナンバー1
43	内	ムラオカ	右	281	0	8	守備と走塁のスペシャリスト
46	外	ミヤシタ	左	267	3	8	俊足、強肩で長打力もある
59	外	ヤマサキ	左	316	3	8	左の代打の切り札。足も速い
67	内	イケノエ	右	301	2	6	プロ生活15年目の大ベテラン

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	中	ヤシキ	右	310	8	9	広い守備範囲、俊足はまさにプロ
2	左	カトウ	右	287	9	8	打撃が渋いうえに俊足の好選手
3	二	タカギ	左	318	6	8	攻守走3拍子揃ったリードオフマン
4	右	ポンセ	右	336	32	6	来日2年目。昨年以上の活躍を期待
5	一	カタヒラ	左	321	17	2	今季トレードで移籍。長打が魅力
6	三	タシロ	右	301	22	4	今季は心機一転、復活宣言
7	遊	ヤマシタ	右	321	7	6	内野はどこでも守れる万能選手
8	捕	ワカナ	右	279	6	2	強肩強打の大型捕手。度胸満点
9	ピッチャーの平均			120			



投手陣

チームの特徴

今年から名人監督が就任。「新生燃え立つ海の軍団」をキャッチフレーズに優勝を狙う。持ち前の機動力野球を展開できれば道も開けるだろう。きわだったスタープレイヤーがいないのが寂しいが、全員一丸となった戦いを披露するはずだ。元YG CLUBのニウラが球界復帰し、打倒YGに燃えている。

必勝パターン

先発投手は7人いる。エンドでいけるところまでいって、抑えのエース、サイトウにつなぎたいところ。エンドが打ちこまれると苦しい。キダ、ニウラ、カケハタにもがんばって欲しい。打線も弱いのが気がかり。ポンセの1発に期待したい。1～3番のスーパーカートリオの足でひっかきまわせば勝機が開ける。

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
10	キダ	左	3.62	146	3	4	3	先	095，2	ローテーションの一角を担う左腕
11	ホリイ	右	3.93	140	3	2	2	リ	138，1	貴重な中継ぎ投手として大成長
13	ナガイ	左	4.08	131	2	4	2	リ	092，1	変則投法で左打者封じに威力を発揮
15	カドタ	右	2.47	137	2	3	2	リ	081，1	中継ぎとして出番が多くなりそう
16	カケハタ	右	3.74	143	3	2	3	先	125，1	2桁勝利をノルマに意欲的
17	サイトウ	右	1.85	146	4	4	1	リ	103，1	球界を代表するリリーフエース
19	ナカヤマ	右	4.00	140	2	2	3	先	083，1	チーム期待の若手の超有望株
24	エンド	右	3.01	146	4	4	4	先	192，1	文句なしの大黒柱フォークが冴える
28	ニウラ	左	2.53	140	4	3	3	先	062，1	スクリューボールを武器に球界復帰
30	トマリ	右	4.85	146	4	3	2	リ	153，1	ドラフト1位で入団 エース候補
50	アイカワ	右	4.75	140	2	3	3	先	221，1	プロ入り2年目の今季に期待大
54	タイモン	右	4.71	137	2	3	3	先	098，2	ローテーション入りを果たした若手

■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
304	216	3.76



CD CLUB クラブ

中日

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	内	フジオ	左	335	10	6	左の代打の切り札的存在に成長
2	内	オノウエ	右	301	5	4	守備の人から脱皮。打撃も向上
8	捕	オオイシ	右	286	0	4	リードと肩は合格。問題は打撃だけ
14	外	ホウライ	左	251	4	6	かつてSL CLUBのレギュラー
24	内	ニムラ	右	272	2	5	レギュラー獲得のためヤル気十分
25	外	トヨダ	右	301	1	4	貴重な右の代打。勝負に燃える男
27	捕	ウチダ	右	298	1	4	第3の捕手だが、打撃もまあまあ
31	外	イシイ	右	272	2	6	プロ入り10年目の今季に賭ける
38	外	シマダ	左	283	0	6	しぶとい打撃で復活に燃える
40	外	フシナミ	左	325	5	6	フジオと並ぶ代打の切り札的存在

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	中	ヒラノ	右	301	10	4	優勝のカギを握る名リードオフマン
2	二	スズキ	右	308	11	6	理想の2番打者として急成長した
3	一	ゲーリ	左	331	40	3	来日2年目の活躍が期待される
4	三	オチアイ	右	356	50	2	バースとの3冠王争いが楽しみ
5	左	オオシマ	右	316	20	4	かつてのパワーの復活なるか？
6	遊	ウノ	右	336	30	6	今季は気分一新で大活躍するか？
7	右	カワマタ	左	314	15	5	看板打者へのジャンプの年
8	捕	ナカオ	右	303	10	8	新主将として飛躍して欲しい
9	ピッチャーの平均			154			



投手陣

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
11	フルカワ	左	3.33	143	3	3	1	リ	196，1	度胸満点の中継ぎ投手として活躍
12	サイトウ	右	4.50	134	3	2	2	リ	163，2	チーム唯一の下手投げとして期待
13	コンド	左	3.35	146	2	3	2	リ	192，2	甲子園を沸かせたスーパールーキー
16	ミヤシタ	右	3.59	146	2	3	3	先	133，1	急成長を遂げた若手のホープ
18	カシマ	右	4.58	140	2	2	3	先	198，2	2桁勝利を目指してヤル気十分
19	ヨネムラ	左	4.20	140	2	3	1	リ	162，1	投球の幅が広がってきた中堅投手
20	コマツ	右	3.07	149	4	4	3	先	083，1	最多勝を狙うチームの大黒柱
21	スキモト	左	3.55	143	4	2	3	先	092，1	左のエース。投球のうまさは抜群
28	ミヤコ	左	3.73	137	2	3	2	リ	165，1	故障も完治。復活なるかどうか
29	スズキ	右	3.37	140	4	3	3	先	158，2	緩急自在の投球で打者に対する
33	カク	右	3.58	149	4	3	1	リ	172，3	速球の威力はピカ一。抑えの切り札
47	ソタ	右	4.29	137	2	2	2	リ	136，1	中継ぎとして地味ながら貴重な存在

チームの特徴

今シーズンは新監督に熱血漢を迎えてやる気十分なのだ。ダークホース的存在に浮上してきた。選手の間にも緊張感がみなぎってきた。また、3冠王オチアイが電撃トレードで入団。打線も強力になった。カク投手を抑えに回して、必勝を期している。多少投手陣が弱いが、気合いでカバーして勢いに乗りたいところだ。

必勝パターン

打線はものすごい。先発メンバー全員が3割を超える。ゲーリ、オチアイの大砲も絶好調。文句なしの強力な打線だ。代打もフジオ、フシナミが控えている。投手はコマツ、スキモトの左右両エースを中心に、新人のコンドも短いイニングならいける。リードした状態で抑えのカクにつなげれば勝ちパターンだ。

■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
309	213	4.04



YS CLUB クラブ

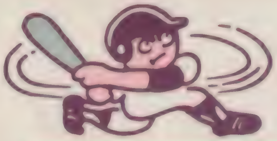
控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	外	ワカマツ	左	321	21	2	控えているのはもったいない好打者
4	内	アオシマ	右	268	0	4	今季は奮起一番。巻き返しに期待
6	内	ミスタニ	左	301	4	3	安定した守備が光る好選手
10	外	アライ	左	321	0	5	ワカマツ2世の異名をとる
26	捕	ハタ	左	268	2	5	打撃向上が正捕手へのカギ
29	捕	アシサワ	右	267	0	3	YS CLUB第3の捕手
35	外	オガワ	右	301	8	5	大砲の下地は十分にある未完の大器
37	外	イワシタ	左	311	0	5	勝負度胸満点の代打のプロ。
46	内	クリヤマ	右	316	4	3	シャープな打撃が光る好選手に成長
59	外	ケンオカ	左	292	0	5	スィングの速さには定評のある若手

ヤクルト

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	左	シブイ	右	298	4	8	強肩としぶとく勝負強い打撃は貴重
2	二	スミ	右	301	10	6	広角打法と華麗な守備が光る
3	一	ホーナー	右	467	60	4	本塁打連発の恐怖の大打者
4	中	スキウラ	左	331	30	3	昨年は故障に泣いたが見事復活
5	三	レオン	右	336	34	2	今季はエンジン全開。打撃好調
6	右	ヒロサワ	右	318	18	5	潜在能力が開花すれば大打者に
7	捕	ヤエカシ	右	268	16	2	独特のフォームは迫力満点
8	遊	イケヤマ	右	285	2	5	YS CLUB期待の若手のホープ
9	ピッチャーの平均			142			



投手陣

チームの特徴

ベテラン監督を迎えて「土台を固めながら勝つ」をキャッチフレーズにスタートを切った。最下位確定との声が圧倒的だったが、現役大リーガー・ホーナー選手電撃入団で情勢は大きく変わってきた。ホーナー効果で打線も勢いに乗り、投手も好ピッチングをするようになった。優勝するのではという声も！

必勝パターン

ホーナーの前にランナーをためることに尽きる。後に続くスキウラ、レオンも絶好調。打線も厚みが出てきた。代打にはワカマツ、アライが控えているので、チャンスに起用したい。投手はアラキ、オバナ、タカノを軸に先発陣は6人。絶対的な抑えの投手がいないので、完投する気合いで投げさせたいところだ。

背番号	名前	利き	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、長打力	メモ
11	アラキ	右	3.37	146	3	3	3	先	224 ,3	最近はエースの風格が感じられる
12	ヤノ	左	4.53	140	2	4	3	先	098 ,1	左腕からくり出す変化球に魅力
14	ミヤモト	右	5.13	134	3	2	3	先	168 ,1	学生野球の実績はピカ一
18	イトウ	右	4.10	143	2	3	3	先	171 ,1	社会人野球のエース。飛躍なるか
19	カシマ	左	4.04	140	3	4	2	リ	147 ,2	左腕エースとしての期待は大きい
20	ナカモト	右	3.20	122	3	4	1	リ	081 ,1	中継ぎとして出番が増えそう
21	ニシオカ	右	3.80	143	3	2	1	リ	138 ,1	ドラフト1位指名で入団した新人
24	オオカワ	左	5.02	137	3	3	2	リ	191 ,1	ショートリリーフとして登板が多い
32	オバナ	右	3.83	140	3	4	3	先	154 ,1	首脳陣の信頼度は1番、大黒柱
34	タカノ	右	3.10	149	4	4	4	先	172 ,1	ヤングエースの座を手中に収めた
43	アイ	右	3.97	137	3	3	1	リ	098 ,2	中継ぎとして期待がかかる若手
47	ウチヤマ	右	4.50	140	2	3	1	リ	067 ,1	プロ入り2年目の今季が勝負

KB CLUB クラブ



■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
306	236	3.92

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
2	外	クリハシ	左	336	16	3	パワフルなバッティングが魅力的
3	内	ハダ	右	318	8	3	再起へ闘志満々。右の代打の切り札
7	外	アワクチ	左	328	8	5	スィングの速さではチーム1
12	内	マキシ	右	298	5	5	今季入団したばかりの期待の新人
19	外	ヤマモト	右	287	3	5	今季トレードで移籍したベテラン
20	外	ナカネ	右	315	3	4	愛称ジャンボ。汚名返上に燃える
25	内	フキイシ	右	272	2	3	鉄砲肩とパンチ力は健在
28	外	ナカムラ	右	256	2	8	強肩、強打、俊足を誇る新人選手。
32	内	タニ	右	281	3	5	課題は打撃。1軍定着に燃える
40	捕	ヤマシタ	右	269	5	4	将来性抜群の大型捕手。打撃が課題

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	二	オオイシ	右	316	16	9	球界を代表する好選手。足も速い
2	中	アライ	左	321	12	7	打撃センスは球界指折り
3	一	ロビス	右	337	36	4	実力のほどは実証済みの強打者
4	左	オグリ	左	348	40	4	大リーグでも本塁打王になった男
5	三	カネムラ	右	326	30	5	エンジンフル回転でレギュラーに
6	右	スズキ	右	313	15	5	レギュラーの座を獲得した若手選手
7	遊	ムラカミ	右	315	22	6	踊り出たニュースター。打力抜群
8	捕	ナシダ	右	286	10	3	強肩、巧打には定評がある好捕手
9	ピッチャーの平均			136			



投手陣

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
11	タニ	右	4.04	137	3	3	3	先	097，2	先発として期待がかかる中堅投手
13	イシモト	左	3.38	146	4	4	1	リ	132，3	御存知チームの切り札。セーブ王
14	アワノ	左	4.50	143	3	4	3	先	152，2	新人離れした大胆な投球が魅力的
16	クボ	右	3.49	137	2	3	2	リ	167，1	フォーム改造で復活に賭ける
17	ササキ	右	4.46	143	2	3	3	先	183，1	下手からの速球とシンカーが武器
20	ヤナキタ	右	3.99	134	4	3	2	リ	192，1	投手陣の中では最年長のベテラン
22	スミトモ	右	4.39	131	2	3	2	リ	087，1	決め球を身につけることが課題
26	オノ	左	4.70	143	3	4	2	リ	098，2	速球を武器にグイグイ押しまくる
30	カトウ	右	3.02	140	3	2	1	リ	132，1	プロ入り5年目の期待の若手投手
33	ヨタ	左	3.94	143	2	3	2	リ	178，1	速球に威力があり将来に期待大
34	ムラタ	右	4.08	143	3	2	3	先	123，1	下手からのクセ球は打ちづらいかも
45	コヤマ	右	3.12	140	2	3	3	先	099，1	今季は先発定着で2桁を狙う

チームの特徴

監督も就任してから3年目。強力打線を看板に過激な突進あるのみ。大リーガー・オグリの加入でDピスとの3、4番は充実してきた。ドラフト1位入団のアワノ投手が即戦力として使えるなど好材料もある。斬り込み隊長オオイシも元気一杯。カネムラも5番に定着した。調子に乗れば、怖いチームになりそうだ。

必勝パターン

打線は1番から7番まで3割を超える。代打陣もクリハシ、ハタ、アワクチ、ナカネと豊富。ここ一番で起用したい。オオイシが出塁してDピス、オグリでかえせればベストだ。先発投手で絶対的なエースがいないのが寂しいが、抑えには、守護神イシモトが万全を期している。小刻みな継投でイシモトにつなぎたい。

HB CLUB クラブ



■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
301	202	4.16

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	中	フクモト	左	312	8	8	引退説を吹き飛ばす活躍に期待
2	二	フクラ	右	326	12	6	堅実な守備と巧打で2番打者に定着
3	三	マツナカ	右	328	19	4	勝負強いパワフルな打撃が爆発
4	一	ブーマ	右	346	42	2	外人初の3冠王に輝いた強打者
5	左	クマノ	左	302	11	6	左右に打ち分けるうまさが光る
6	右	ミノダ	右	308	10	7	攻守走3拍子揃った好選手
7	捕	フジタ	右	312	18	4	正捕手の座を獲得した若手有望株
8	遊	ユミオカ	右	302	6	7	軽快な守備とシャープな打撃が魅力
9	ピッチャーの平均			143			

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
4	内	イワモト	左	312	1	5	ガッツなプレーが身上の燃える男
9	内	モトニシ	右	301	0	6	攻守とも合格点の期待の新人選手
24	内	ヤマコシ	右	288	5	8	天性のバネを生かした俊足に期待
26	外	コハヤシ	左	277	6	4	思い切りのいい打撃のベテラン
27	外	イシミネ	右	336	33	5	パンチ力十分な打撃は魅力一杯
31	外	シハハラ	左	265	3	9	フクモト2世の異名をとる俊足打者
36	外	ヤマモリ	右	301	10	3	1発長打の打撃が光る好選手
39	捕	ナカデ	右	262	0	4	プロ入り10年目のベテラン捕手
40	外	フクハラ	右	281	15	6	守備のうまさには定評がある
45	内	ヨネムラ	右	269	3	6	チームのムードメーカー的存在



投手陣

背番号	名前	利き	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
10	タニ	右	2.73	134	2	2	2	リ	132 ,1	緩急自在の投球が身上の中継ぎ投手
11	サトウ	右	2.83	143	2	3	3	先	151 ,1	最多勝を狙う本格派右腕
12	ヤマオキ	右	4.22	137	2	3	3	先	223 ,1	今季は勝負の年。先発で再起
17	ヤマダ	右	3.81	134	4	4	3	先	087 ,1	球界を代表する下手投げエース
19	タカギ	左	4.52	140	3	2	2	リ	163 ,1	今季入団した首脳陣期待の左腕
20	イシイ	右	5.20	137	2	3	2	リ	081 ,1	本格派として楽しみな若手のホープ
21.	イマイ	右	4.16	143	2	4	3	先	152 ,1	よこの変化で打者を揺さぶる
28	ホシノ	左	3.88	140	3	2	3	先	088 ,1	左腕からのカーブは1級品
33	ハラダ	右	5.55	140	2	2	2	リ	098 ,1	アニマルにつなぐ貴重な中継ぎ
35	フルミソ	右	6.47	143	2	3	2	リ	199 ,1	マウンド度胸は満点。ファイト一杯
46	シライ	右	3.98	152	3	3	3	先	172 ,2	快速球を武器に将来楽しみな若手
50	アニマル	右	2.63	146	4	3	1	リ	179 ,1	優勝のカギを握る抑えの切り札

チームの特徴

闘将の監督が率いるHB CLUBも、久し振りの優勝に燃えている。先発全員が3割をマークする強力打線が魅力的。投手陣はベテラン投手ヤマダを中心に、サトウ、イマイもうまい投球で打者を惑わす。若いホシノも台頭してきた。オーバーアクションで有名なアニマルも日本の野球に慣れてきた今年が楽しみだ。

必勝パターン

先発投手は6人。ヤマダ、サトウ、イマイ、ホシノが柱になる。6～7回は投げさせて、アニマルにつなぐ。投手陣が踏ん張れば、打線が強力なのでなんとかなる。ブーマーの1発に期待をかけたい。代打を出すタイミングがむずかしい。しかし、ここ一番で切り札イシミネが控えているのは心強い限りだ。

LO CLUB クラブ



■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
300	128	4.09

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	内	アイコウ	左	326	7	5	左の代打の切り札的存在に大成長
4	内	タノクラ	右	305	2	4	脇役に徹してキラリ光る選手
6	内	カミカワ	左	326	3	5	ファイトあふれるプレーが売りもの
9	捕	サイトウ	右	286	6	2	プロ入り12年目のベテラン捕手
30	内	モリタ	右	269	1	6	プロ入り2年目の新鋭選手
31	外	タカサワ	右	316	15	4	ガッツでレギュラーの座を狙う
32	内	フシクラ	右	316	2	7	俊足巧打の貴重な代打のひとり
38	外	オカベ	左	291	1	5	今季の巻き返しに期待がかかる
44	外	ヤマモト	左	203	4	4	打撃向上が今後の課題
53	捕	モモイ	右	256	4	4	第3の捕手。打撃向上がカギ

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	三	ニシムラ	右	308	4	4	バランスのとれた好選手
2	二	サトウ	右	303	9	4	勝負強い打撃と堅実な守備が魅力
3	中	ヨコタ	左	321	8	8	2年連続3割をマークした実力派
4	左	フルカワ	右	331	16	6	オチアイに代わって4番に定着
5	一	レオン	左	326	31	4	外人選手の中で最も安定した打者
6	右	シウジ	右	284	2	7	プロ入り16年目の超ベテラン選手
7	捕	ハカマタ	右	327	9	5	チームの要としてリーダーを目指す
8	遊	ミスカミ	右	313	4	6	パンチ力ある打撃と守備力を持つ
9	ピッチャーの平均			149			



投手陣

チームの特徴

就任早々の監督が掲げたキャッチフレーズがなんと「ケンカ野球」。練習でも常に陣頭に立ち、チームの活性化に懸命。主砲オチアイが抜けた穴をどう埋めるかがカギと言えるだろう。打線は結構当たっているが、大砲不在の感は否めない。投手陣も弱いが、抑えにウシシマが加入したのが救いと言える。

必勝パターン

先発投手は5人。大黒柱のムラタが軸になる。抑えにはウシシマがいるので、投手リレーが勝敗を分けそうだ。打線は大砲不在だが、3割打者が7人いるのが救い。シウジには最初から代打にタカサワを使いたい。チャンスには、アイコウ、カミカワ、フシクラ、タノクラら豊富な代打から起用できる。

背番号	名前	利き腕	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
11	ミスタニ	左	4.00	137	3	4	3	先	183 ,2	よこの変化で勝負するベテラン左腕
13	クワタ	左	4.51	140	2	3	1	リ	142 ,1	左の貴重な中継ぎとして期待
15	ソウ	右	3.67	143	4	4	3	先	192 ,1	変化球主体の巧みな投球が光る
17	フカサワ	右	4.65	137	4	3	3	先	172 ,1	下手投げからのクセ球で打たれ強い
18	イシカワ	右	4.84	140	2	2	2	リ	153 ,2	かつて勝率1位を誇った投手
20	ニシナ	右	4.16	137	3	3	3	先	121 ,1	球威の衰えは巧みな投球術でカバー
25	ヒラヌマ	右	4.22	140	2	3	2	リ	091 ,2	今季トレードで移籍。期待かかかる
26	オガワ	右	4.90	140	2	2	2	リ	132 ,1	マウンド度胸もある期待の若手
27	ウシシマ	右	3.11	143	4	3	1	リ	112 ,1	新天地でセーブ王を狙う
29	ムラタ	右	3.15	140	4	4	3	先	172 ,1	サンデー兆治は今季も好調
34	カサハラ	右	4.92	137	2	2	2	リ	163 ,1	首脳陣期待の未完の大器
46	イトウ	左	2.97	134	2	3	2	リ	155 ,1	左の中継ぎとしてフル回転の活躍

NF CLUB クラブ



■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
304	158	4.27

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	内	ヒロセ	右	301	2	5	守備は一級品。打撃向上が課題
4	内	イカラシ	右	308	3	6	右の代打として期待がかかる
5	内	フルヤ	右	325	21	8	右の代打の切り札的存在
7	外	オカジ	左	287	7	4	チーム現役最年長の大ベテラン
23	内	ツスエ	右	321	19	3	打撃にパワーが備わった好選手
31	外	オキ	右	268	1	6	プロ入り2年目の飛躍がなるか？
32	外	ツツイ	右	321	5	5	将来の4番打者候補のスラッガー
33	外	オイカワ	右	281	3	4	トレードで心機一転。ファイト満々
37	内	タナカ	右	267	1	5	プロ入り2年目。今後に期待
39	外	シマダ	右	273	2	6	強肩で売り出し中の期待の選手

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	中	シマダ	左	316	5	8	今季は3割、盗塁王が目標
2	二	シライ	右	298	6	7	理想的な2番打者に成長
3	左	ブリワ	右	326	20	4	来日2年目の今季は大活躍が期待
4	一	Pトナム	左	338	25	3	今季もタイトル獲りに期待がかかる
5	捕	タムラ	右	312	19	2	投手リードと強肩は折り紙つき
6	右	フタムラ	右	301	10	5	よりいっそうの活躍が予想される
7	遊	タナカ	右	308	1	6	天性のリストをきかせた打撃が魅力
8	三	タカシロ	右	332	8	4	打撃はしぶとく、小技も得意
9	ピッチャーの平均			125			



投手陣

チームの特徴

今シーズンは、絶対に優勝戦線にくいこみたいという青年監督。打撃では大砲不在だが、先発メンバーの7人が3割を打っているのが救い。心配なのが投手陣。ツノ投手のがんばりに期待したいところ。抑えのタナカの調子もカギを握る。スタープレイヤーはいないが、全員一丸となった野球をモットーに優勝を狙いたい。

必勝パターン

先発はツノ、サトウ、コウノ、カナサワが柱になる。エースのツノに期待大。小刻みな投手リレーで乗り切りたい。抑えのタナカの信頼度は今ひとつ。球にスピードがないのが気にかかる。打線はまあまあ。プリワ、Pトナムの3、4番に長打が出れば、というところだ。代打陣はフルヤ、ツスエ、ツツイがいい。

背番号	名前	投球	防御率	最高速度	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
11	タナカ	右	4.55	134	2	3	3	先	153 .1	外角に得意のスライダーを決める
12	タナカ	右	3.29	137	3	3	1	リ	144 .1	力で押す速球で抑え役を果たす
13	シバタ	右	3.38	143	2	4	1	リ	098 .1	落ちる球を武器にエースの座を狙う
16	タカダ	右	5.88	134	3	3	2	リ	163 .1	チーム唯一の下手投げとして活躍
18	サトウ	右	3.42	146	3	3	3	先	091 .2	2桁勝利を目指して飛躍の年
19	コウノ	左	4.95	137	2	3	3	先	087 .1	度胸のいい投球が身上の左腕
20	マシバ	左	4.67	134	3	2	2	リ	188 .1	ベテランとして活躍が期待される
21	カナサワ	右	3.79	140	2	3	3	先	172 .1	強気の投球で打者を圧倒できるか
22	ニシサキ	右	3.25	137	3	3	2	リ	095 .1	ドラフト1位指名のルーキー
30	ツノ	右	4.50	146	4	4	3	先	178 .1	今やNF CLUBのエース
47	サカマキ	右	5.26	140	3	2	2	リ	067 .1	シュートの鋭さには定評がある
59	マツウラ	右	4.32	137	3	3	3	先	072 .1	プロ入り2年目の期待の若手



NH CLUB クラブ

■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
297	164	3.88

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
5	外	ヤマムラ	右	286	19	4	ファイトあふれるプレーが魅力
7	内	カトウ	左	301	10	2	打撃テクニックは天下一品の職人
8	内	コウノ	右	307	5	8	俊足を生かしたバッティングに期待
14	内	ユノカミ	右	268	0	6	打撃力をアップして飛躍したい年
23	外	タカヤナ	右	281	11	4	勝負強い、意外性を秘めた選手
30	捕	オオツカ	右	268	5	2	正捕手の座を狙う若手のホープ
33	外	ヤマクチ	右	287	1	8	俊足を生かしてレギュラーの座を
35	捕	ヨシダ	右	261	4	2	キャリア豊富な第3の捕手
45	外	ヤマダ	右	287	2	5	打撃向上が課題の中堅選手
54	内	ナカオ	右	252	0	4	主に守備要員に起用される

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	中	ササキ	左	311	2	8	強肩と足の速さではチーム1
2	遊	オガワ	右	321	3	6	野球センスの良さには定評がある
3	右	ヤマモト	左	326	19	5	思い切りのいい打撃とガッツが魅力
4	一	ロビト	右	332	25	2	今季は本塁打の数を増やしたい
5	三	ハモント	左	318	15	2	チャンスに強い確実性のある打者
6	左	カドタ	左	356	25	1	今季はタイトルに再挑戦
7	捕	カガワ	右	301	13	1	ドカベンの愛称で人気者
8	二	サタオカ	右	291	5	5	守備は文句なし。ベテラン選手
9	ピッチャーの平均			133			



投手陣

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
11	ハタヤマ	右	4.74	143	3	2	3	先	192 ,1	夏の甲子園優勝投手。飛躍なるか
12	イノウエ	右	4.39	146	3	3	1	リ	153 ,1	勝負度胸満点の抑えの切り札
17	カトウ	右	3.99	146	4	3	3	先	221 ,1	速球を武器に将来のエース候補
18	ヤマウチ	右	4.38	143	4	2	3	先	178 ,1	たての変化で打者を揺さぶる
19	ヤマウチ	右	4.13	146	3	2	3	先	097 ,1	小気味のいい投球が身上の大黒柱
20	フシモト	右	3.78	140	2	3	4	先	088 ,2	成長めざましい若手の有望株
21	ニシカワ	左	3.89	143	2	4	3	先	072 ,1	変化球をおりませた多彩な投球
24	ヤノ	右	2.39	122	4	2	1	リ	088 ,1	球にスピードをつけるのが課題
25	ナカシオ	左	3.07	137	2	3	1	リ	168 ,1	左打者に対し起用されることが多い
26	タシマ	右	4.05	137	2	4	3	先	172 ,1	ドラフト1位入団の即戦力
32	ハシモト	左	3.59	137	3	2	2	リ	091 ,1	左腕の中継ぎとして期待がかかる
59	ニシ	右	4.23	134	3	3	2	リ	087 ,1	プロ入り3年目の若手投手

チームの特徴

「若さで勝負」をキャッチフレーズに名門復活にかけるインテリ監督。若手選手達の成長でチームも明るく変わった。打線も切れ目がなく、どこからでも点が取れるがクリーンナップに本塁打が少ないのが心配。ドカベン・カガワも健在。甲子園の優勝投手ハタヤマも復調して、ローテーション入りを果たした。

必勝パターン

先発投手は7人。皆球が速いのが強みだ。先発完投する気合いで投げさせたい。特にフシモトはスタミナも十分あるので、大車輪の活躍が期待できそう。抑え役のイノウエも速球を武器に力を発揮するはずだ。打線は特に穴がないが、カガワとカドタの足の遅さが気にかかる。投手陣のがんばりが勝敗を分けそうだ。

ST CLUB クラブ



■チーム打率	■チーム本塁打	■チーム防御率
332	332	1.83

控え選手

背番号	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	内	オウ	左	351	40	0	ホームランの達人と言えばこの人
4	内	カワトウ	右	316	5	0	浪花の春団治の異名をとる
6	内	ナカニシ	右	338	30	0	名コーチぶりは、あまりにも有名
7	外	トヨダ	右	362	20	0	プロ野球のニュースで名解説
8	外	ヤマウチ	右	331	20	0	YG CLUBのコーチも兼業中
9	外	イセ	右	321	20	0	往年のファンなら御存知のはず
14	外	ヒロセ	右	318	10	2	全盛期の俊足も衰えてしまった？
25	外	タカイ	右	336	20	0	かつて代打男として大活躍した
27	捕	オオヤ	右	312	5	0	控えの捕手ではもったいない
41	外	ヤザワ	左	336	15	0	昨年引退したばかりの名選手

OBチーム

先発メンバー

打順	守備位置	名前	打席	打率	本塁打	走力	メモ
1	二	タカギ	右	321	5	2	安打製造職人らしい打撃が光る
2	中	コウジ	右	336	20	0	昨年引退したばかりの強打者
3	右	ハリモト	左	367	20	0	広角打法は今も健在
4	三	ミスタG	右	352	30	1	チョーさんは永久に不滅です
5	一	タブチ	右	321	30	0	テレビの解説者として活躍中
6	左	オオスキ	右	332	20	1	将来は監督として現場復帰か？
7	遊	ヒロオカ	右	301	2	0	優勝請け負い人として名高い名監督
8	捕	ノムラ	右	331	20	0	新兵器を使った解説でおなじみ
9	ピッチャーの平均			117			



投手陣

チームの特徴

往年のプロ野球ファンには、なつかしい名選手が勢ぞろいしたチーム。VSモード編でのみ登場する異色の球団。かつてのスタープレイヤーばかりなので、強さのほどはケタはずれ。投手陣は、カネダ、ホリウチ、イナオ、エナツ、ムラヤマら実力派が勢ぞろい。打者もミスタG、タブチ、コウジが大活躍だ。

必勝パターン

先発は4人。左腕のカネダが大黒柱。スタミナも十分で変化球も鋭い。スタミナなら鉄腕イナオも負けていない。抑えには1匹狼の異名を取るエナツが控えているので心配無用。打者も全員3割を超えているので、選手交代も気分次第でOK。足の遅さなど吹き飛ばす勢いだ。このチームで負けたら不思議。

背番号	名前	投球	防御率	最高球速	たて変化	よこ変化	スタミナ	タイプ	打率、走力	メモ
1	スズキ	左	2.02	137	2	3	2	リ	087 ,0	左のリリーフとして威力を発揮
11	ムラヤマ	右	1.20	146	4	2	3	先	098 ,0	すばらしい防御率を誇る名投手
16	エモト	右	2.95	137	2	3	1	リ	079 ,0	短いイニングならおまかせ
17	アキヤマ	右	1.75	134	3	4	1	リ	131 ,0	よこの変化で打者を惑わす下手投げ
18	ホリウチ	右	1.39	131	4	2	2	リ	091 ,0	変化球の威力は抜群
20	オオトモ	右	1.85	134	2	4	2	リ	072 ,0	下手投げの中継きとして貴重な存在
24	イナオ	右	1.42	146	3	3	4	先	158 ,0	ST CLUB の右のエース
27	ヒラマツ	右	1.39	149	2	4	3	先	153 ,0	カミソリシュートは威力がある
28	エナツ	左	1.81	158	4	4	1	リ	198 ,0	抑えの切り札として君臨する左腕
30	エイジ	右	2.97	134	3	2	1	リ	077 ,0	中継きとして出番が多い
34	カネダ	左	1.30	158	4	4	4	先	193 ,0	文句なしの左のエース、大黒柱
47	コヤマ	右	1.97	134	4	2	1	リ	069 ,0	落ちる球を武器に打者に対する

球団別データ
徹底比較

解説

球団別にデータを徹底比較したのが下にまとめてある表だ。チーム打率は野手の平均打率で、投手の打率は含まれていない。

抜群の成績であるST CLUBを除けば、打率は各球団とも大差がない。しかし、本塁打と防御率に関しては球団の格差が結構大きいのに気づく。

■チーム打率

順位	打率	球団名
1	.332	ST CLUB
2	.309	YS CLUB
3	.306	KB CLUB
4	.305	HT CLUB
4	.305	HC CLUB
6	.304	CD CLUB
6	.304	NF CLUB
8	.301	HB CLUB
9	.300	YG CLUB
9	.300	LO CLUB
11	.299	SL CLUB
12	.297	YW CLUB
12	.297	NH CLUB

■チーム本塁打

順位	本塁打	球団名
1	332	ST CLUB
2	240	HT CLUB
3	237	HC CLUB
4	236	KB CLUB
5	220	YG CLUB
6	213	YS CLUB
7	211	CD CLUB
8	202	HB CLUB
9	200	SL CLUB
10	164	NH CLUB
11	158	NF CLUB
12	131	YW CLUB
13	128	LO CLUB

■チーム防御率

順位	防御率	球団名
1	1.83	ST CLUB
2	3.04	YG CLUB
3	3.38	HC CLUB
4	3.45	HT CLUB
5	3.56	SL CLUB
6	3.62	YW CLUB
7	3.76	CD CLUB
8	3.88	NH CLUB
9	3.92	KB CLUB
10	4.04	YS CLUB
11	4.09	LO CLUB
12	4.16	HB CLUB
13	4.27	NF CLUB

個人別データ 徹底比較

打者編

解説 個人の打撃成績を３部門に分けて徹底比較してまとめたのが下の表だ。俊足部門では、HT CLUBの控えのヤギ選手が第１位に輝いた。本壘打部門ではホーナー選手が断然トップ。なお、オグリとオウも40本を打っているぞ。打率部門もホーナーが脅威的な成績を残している。２部門独占の快挙を達成した。



■俊足10傑

走力	名前	(所属球団)
10	ヤギ	(HT CLUB)
9	マツモト	(YG CLUB)
9	フシモト	(YG CLUB)
9	ワダ	(HT CLUB)
9	キタムラ	(HT CLUB)
9	ヨシヒコ	(HC CLUB)
9	ヤシキ	(YW CLUB)
9	オオイシ	(KB CLUB)
9	シハハラ	(HB CLUB)
8	全18選手	

■本壘打10傑

本壘打	名前	(所属球団)
60	ホーナー	(YS CLUB)
50	オチアイ	(CD CLUB)
47	バース	(HT CLUB)
42	ブーマ	(HB CLUB)
41	アキヤマ	(SL CLUB)
40	キヨハラ	(SL CLUB)
40	クロマテ	(YG CLUB)
40	タツノリ	(YG CLUB)
40	ランス	(HC CLUB)
40	ゲーリ	(CD CLUB)

■打率10傑

打率	名前	(所属球団)
.467	ホーナー	(YS CLUB)
.400	バース	(HT CLUB)
.367	ハリモト	(ST CLUB)
.362	トヨダ	(ST CLUB)
.360	クロマテ	(YG CLUB)
.356	オチアイ	(CD CLUB)
.352	ミスタG	(ST CLUB)
.351	オウ	(ST CLUB)
.348	オグリ	(KB CLUB)
.346	ブーマ	(HB CLUB)

個人別データ徹底比較

投手編

解説

個人の投手成績を３部門に分けて徹底比較してまとめてみたのが下の表だ。速球部門の現役ではカクがナンバー1。149キロには他に5投手いる。スタミナ部門は最高値4で8投手が並ぶ。なお3の投手はエガワ、キーオの他にたくさんいるぞ。防御率部門はST CLUBの投手でほぼ独占してしまった。



■速球10傑

最高球速	名前	(所属球団)
158	カク	(SL CLUB)
158	カネダ	(ST CLUB)
158	エナツ	(ST CLUB)
155	マキハラ	(YG CLUB)
152	ツダ	(HC CLUB)
149	サンチェ	(YG CLUB)
149	エガワ	(YG CLUB)
149	キーオ	(HT CLUB)
149	ナカトミ	(HC CLUB)
149	コマツ	(CD CLUB)

■スタミナ10傑

スタミナ	名前	(所属球団)
4	ナカトミ	(HC CLUB)
4	エンド	(YW CLUB)
4	ヒカシオ	(SL CLUB)
4	タカノ	(YS CLUB)
4	フシモト	(NH CLUB)
4	カネダ	(ST CLUB)
4	イナオ	(ST CLUB)
4	ワタナヘ	(SL CLUB)
3	エガワ	(YG CLUB)
3	キーオ	(HT CLUB)

■防御率10傑

防御率	名前	(所属球団)
1.20	ムラヤマ	(ST CLUB)
1.30	カネダ	(ST CLUB)
1.39	ヒラマツ	(ST CLUB)
1.39	ホリウチ	(ST CLUB)
1.42	イナオ	(ST CLUB)
1.75	アキヤマ	(ST CLUB)
1.81	エナツ	(ST CLUB)
1.85	オオトモ	(ST CLUB)
1.85	サイトウ	(YW CLUB)
1.97	コヤマ	(ST CLUB)

~有力選手を紹介~

MVPは誰だ!!

「燃えろ!! プロ野球」には全部で390選手のデータが入っている。選手ひとりひとりに最新の個人成績が入力されていて、実際のペナントレースさながらの試合が展開されていくことになる。３Ｄ画面と音声合成で迫力満点。本格的な野球ゲームが楽しめるはずだ。

このゲームのもうひとつの特徴は、外人選手を中心としたリアルなキャラクタにある。各選手のクセやポーズが忠実にキャラクタに生かされているぞ。ここでは、特徴ある選手と有力選手を紹介しながら、燃えろ!! プロ野球リーグのMVP候補を占ってみたい。

○アニマル



○オーバーアクションが有名。セーブ王を狙う

○クロマテ



○ＹＧの打撃の中心的存在。独特のフォームで打棒爆発

○クワタ



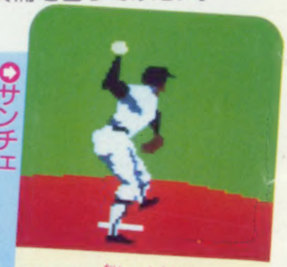
○今やＹＧのヤングエース ２ケタ勝利で優勝に貢献！

○キヨハラ



○昨年以上の活躍が期待されるヤングヒーローだ！

○サンチェ



○カリブ海の不沈艦。ＹＧの守護神は今季も好調だ

○ホーナー



○大リーグのスーパースター。恐るべき大打者だ！

○キーオ



○ＨＴの大黒柱として期待の投手。最多勝なるか？

○オチアイ



○連続３冠王なるかどうか。日本人を代表する大打者だ

○バース



○オチアイ、ホーナーとのタイトル争いに自信満々

○エガワ



○なんといっても天性の素質は十分。最多勝を狙う


ファミリーコンピュータ
Magazine
No.12
とじこみ付録